

**令和3年度 通常総会**

**議 案 書**

**令和3年6月28日**

**大分コンビナート企業協議会**

**令和3年度  
大分コンビナート企業協議会**

**通常総会（書面決議）**

令和3年6月

- |       |                        |
|-------|------------------------|
| 第1号議案 | 令和2年度事業報告及び収支決算について    |
| 第2号議案 | 令和3年度事業計画及び収支予算について    |
| 第3号議案 | 大分コンビナート企業協議会規約の改正について |

## 第1号議案

### 令和2年度事業報告及び収支決算について

#### 令和2年度事業報告

##### 1. 通常総会

通常総会を開催し、令和元年度事業報告及び収支決算、令和2年度事業計画及び収支予算、規約の改正を議決した。

開催日 令和2年6月30日

場所 レンブラントホテル大分

特別講演 国立大学法人山口大学大学院技術経営研究科 教授 稲葉和也 氏  
「コンビナートの国際競争力強化に向けた取組」

##### 2. 競争力強化検討部会

協議会の企画運営を担う競争力強化検討部会において、競争力強化ビジョンに基づく協議会の活動の大枠を決定し、各分科会の活動計画、活動状況の取りまとめを行った。

(部会開催実績)

第1回：令和2年 6月25日

・総会議案、各分科会の取組報告

第2回：令和3年 3月30日

・各分科会取組報告、暫定予算 他

##### 3. 分科会活動事業等

競争力強化ビジョンの実現のため、4つの分科会と1つのプロジェクトチームを設置し、それぞれのテーマに沿って検討及び具体化に取り組んだ。

###### ○ユーティリティ分科会

各事業所での余剰エネルギーやユーティリティ資源、副産物の事業所間での相互融通、連携等を検討

幹事：ENEOS、昭和電工

メンバー：鶴崎共同動力、日本製鉄、NSスチレンモノマー、大分エル・エヌ・ジー、住友化学、大分瓦斯、大分ケミカル、日本硫炭工業、日油、大分県

活動内容：ワーキンググループ活動、工場見学、先進地視察、資源エネルギーの融通検討、副生水素の活用、地場企業との連携検討 等

###### ○物流分科会

良好な港湾設備を最大限に活かすため、船舶大型化への対応や荷役対応力の強化等を検討

幹事：日本製鉄、ENEOS、大分県

メンバー：昭和電工、NSスチレンモノマー、王子マテリア、大分エル・エヌ・ジー、住友化学、三井E&Sマシナリー、

JX 金属製錬、大分市

活動内容：水先人体制強化の取組、関係機関との勉強会・意見交換会 等

○規制緩和分科会

効率的な事業展開や設備増強を制度面で支えるため、規制緩和の具体的な提案を検討

幹 事：昭和電工、大分県

メンバー：ENEOS、日本製鉄、NS スチレンモノマー、九州電力、住友化学、大分市

活動内容：勉強会、各種規制緩和の検討、各種届出や提出書類の省略・簡素化 等

○人材育成分科会

優秀な人材の育成・確保のための効果的な仕組の構築・運用を検討

幹 事：昭和電工、NS スチレンモノマー

メンバー：ENEOS、九州電力、王子マテリア、大分エル・エヌ・ジー、住友化学、三井E & S マシナリー、JX 金属製錬、大分瓦斯、大分県

活動内容：女性の活躍推進セミナー、安全実技体験研修、出前授業 等

○スマート保安・I o T推進プロジェクトチーム

産業保安のスマート化を図るため、I o T・A I の活用推進について検討

幹 事：ENEOS、昭和電工、NS スチレンモノマー、日本製鉄、大分県、大分市

メンバー：九州電力、王子マテリア、大分エル・エヌ・ジー、住友化学、三井E & S マシナリー、JX 金属製錬、大分瓦斯

活動内容：勉強会、意見交換、各社のスマート保安の取組

## 4. 人材育成事業

---

山陽人材育成出前講座を開催し、各企業の中核となる人材の育成を図った。

(人材育成分科会により実施)

令和3年2月18日～19日

「トラブル事例分析による事故災害の未然防止」6社15名受講

※Zoom を活用しオンライン上でグループ討議・共同作業を実施

講 師：(公社) 山陽技術振興会

費用負担：大分コンビナート企業協議会、参加企業 各1/2負担

## 令和2年度収支決算

自 令和2年4月1日 至 令和3年3月31日

### 収入の部

(単位:円)

科目	決算額	予算額	差引	備考
負担金	3,461,000	4,159,000	△ 698,000	
大分県負担金	2,305,000	2,305,000	0	
大分市負担金	600,000	600,000	0	
研修参加負担金	556,000	1,254,000	△ 698,000	山陽人材育成出前講座 IoT/AI人材育成講座
雑収入	21,872	0	21,872	
預金利子	12	0	12	
その他	21,860	0	21,860	令和元年度山陽人材育成出前講座 会場使用料返金
繰越金	336,620	336,620	0	
計	3,819,492	4,495,620	△ 676,128	

### 支出の部

(単位:円)

科目	決算額	本年度予算額	差引	備考
分科会活動事業	484,334	1,368,000	△ 883,666	
報償費	0	648,000	△ 648,000	研修会講師謝金
旅費	0	210,000	△ 210,000	研修会講師旅費
印刷消耗品費	0	160,000	△ 160,000	コンビナートパンフレット作成費
委託費	452,914	0	452,914	ドローン導入セミナー
使用料及び賃借料	31,420	350,000	△ 318,580	研修会会場費
人材育成事業	1,731,080	2,508,000	△ 776,920	
負担金	1,680,800	2,508,000	△ 827,200	山陽人材育成出前講座 IoT/AI人材育成講座
旅費	50,280	0	50,280	講師旅費
事務局経費	886,521	619,620	266,901	
報償費	48,000	100,000	△ 52,000	総会等講師謝金
旅費	19,420	64,000	△ 44,580	総会等講師旅費等
食糧費	16,163	20,000	△ 3,837	会議茶代等
印刷消耗品費	54,705	25,620	29,085	事務用品費等
役務費	8,690	10,000	△ 1,310	通信費、振込手数料等
使用料及び賃借料	390,379	400,000	△ 9,621	総会等会場料
備品購入費	349,164	0	349,164	リモート会議用備品
計	3,101,935	4,495,620	△ 1,393,685	
次年度繰越金	717,557	0	717,557	人材育成講座、パンフレット作成
合計	3,819,492	4,495,620	△ 676,128	

## 令和2年度会計監査報告

大谷コンビナート企業協議会規約第5条第3項の規定に基づき、令和2年度（令和2年4月1日～令和3年3月31日）の本協議会の会計を監査した結果、請帳簿、損金、関係証拠書類等について、いずれも適正に処理及び保管されていることを確認したので報告する。

令和3年6月18日

監事

福島知宏



監事

稲田龍一



## 第2号議案

### 令和3年度事業計画及び収支予算について

#### 令和3年度事業計画（案）

#### 1. 通常総会（書面決議）

---

- ・ 議案：令和2年度事業報告案及び収支決算案  
令和3年度事業計画案及び収支予算案  
規約の改正について

#### 2. 競争力強化検討部会

---

- ・ 各分科会の活動計画及び活動状況の取りまとめ、勉強会を予定。  
（部会開催計画）  
第1回：令和3年7月  
第2回：令和4年3月

#### 3. 分科会活動事業

---

「競争力強化ビジョン」に基づき、分科会を中心に企業間連携の具体的取組を検討、実行する。

##### （1）検討体制

- ・ 4つの分科会（ユーティリティ、物流、規制緩和、人材育成、スマート保安・IoT 推進プロジェクトチーム）を中心に取組を進める。
- ・ 検討状況の把握、全体調整については各社の現場責任者等で構成する競争力強化検討部会が担う。

##### （2）研修会、先進地視察等の実施

- ・ 問題解決策の検討のため、分科会毎に特定分野の研修会等を開催する。

##### （3）競争力強化ビジョン実現に向けた活動

- ・ ビジョンの実現に向け、関係機関・団体との連携促進や、必要に応じ各種要望活動等を実施する。

#### 4. 人材育成事業

---

国際的な競争環境が激化する中、大分コンビナートの競争力強化を図るためには、企業間の壁を越えた事業連携を進めていく必要がある。また、その前提として安全操業の確保が重要となる。

人材育成講座を開催し、これらの実現を図る。(人材育成分科会で実施)  
また、人材育成について必要な各種取組を推進する。

令和3年度も引き続き、競争力強化やリスクマネジメントなどに関する人材の育成を目的に、各企業の中核となる者を対象とした人材育成講座を開催する。

- ▶ 山陽人材育成出前講座  
(1回開催：2日間／1回)

プラント運転・保安の現場でIoTやAIを活用できる人材を育成するため、プラント運転リーダーや保全リーダーを対象とした講座を開催する。

- ▶ プラント運転・保安 IoT/AI 人材育成講座  
(1回開催：2日間／1回)



## 令和3年度収支予算(案)

自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日

### 収入の部

(単位:円)

科 目	本年度予算額	前年度予算額	差引	備 考
負担金	3,565,000	4,159,000	△ 594,000	
大分県負担金	2,305,000	2,305,000	0	
大分市負担金	600,000	600,000	0	
研修参加負担金	660,000	1,254,000	△ 594,000	山陽人材育成出前講座参加者負担金
雑収入	9	0	9	
預金利子	9	0	9	
繰越金	719,461	336,620	382,841	
計	4,284,470	4,495,620	△ 211,150	

### 支出の部

(単位:円)

科 目	本年度予算額	前年度予算額	差引	備 考
分科会活動事業	2,264,000	1,368,000	852,000	
報償費	150,000	648,000	△ 498,000	研修講師謝金等
旅費	100,000	210,000	△ 110,000	研修講師旅費
印刷消耗品費	150,000	160,000	△ 10,000	コンビナートパンフレット作成費等
委託費	1,500,000	0	1,500,000	スマート保安実証事業 ドローン導入セミナー
使用料及び賃借料	320,000	350,000	△ 30,000	会場費、借上バス等
負担金	44,000	0	44,000	受講料
人材育成事業	1,320,000	2,508,000	△ 1,188,000	
負担金	1,320,000	2,508,000	△ 1,188,000	山陽人材育成出前講座受講料
事務局経費	700,470	619,620	80,850	
報償費	100,000	100,000	0	講師謝金
旅費	64,000	64,000	0	講師旅費
食糧費	30,000	20,000	10,000	会議茶代等
印刷消耗品費	46,470	25,620	20,850	要望書印刷費、事務用品費等
役務費	10,000	10,000	0	通信費、振込手数料等
使用料及び賃借料	450,000	400,000	50,000	総会・部会会場費
計	4,284,470	4,495,620	△ 255,150	

## 第3号議案

### 大分コンビナート企業協議会規約の改正について

規約の改正について、大分コンビナート企業協議会規約第15条第1項第3号の規定により、下記のとおり議決を求める。

#### ○役員及び定数について（第4条）

第4条2項に基づき、人事異動等で欠員が生じた場合に、すみやかに臨時総会を開き、補充する旨を明文化する。

（役員及び定数）

第4条 協議会に、次の役員を置く。

- 一 会長 1人
- 二 副会長 2人
- 三 監事 2人

2 役員は、会員の中から総会において選任する。

欠員が生じた場合は、すみやかに臨時総会を開き、補充する。

#### ○役員の職務について（第5条）

第5条2項に基づき、副会長の職務について、現行の規定では、会長に事故があるときしか規定がないため、人事異動などに伴い会長が一時的に欠けた際の規定を明文化する。

（役員の職務）

第5条 会長は、協議会を代表し、業務を統括する。

2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき又は会長が欠けた時は、予め会長が定めた順序に従い、その職務を代行する。

3 監事は、少なくとも毎年1回、会計の監査を行い、その結果を総会に報告しなければならない。